

Ⅳ. 健康食品管理士になって

—ミルクと向き合い、笑顔のある毎日をお届けするために—

河内 慶子

(雪印メグミルク株式会社 機能性食品事業部)

1. はじめに

「大人のための粉ミルク」を健康食品としてしっかりご案内したい、話をきいていただきたい、それが健康食品管理士になろうと思ったきっかけでした。それは5年程前、出向先の雪印ビーンズタークで担当していた「大人のための粉ミルク」を発売した頃です。その発売に際し、多くのお客様へ商品をご案内する機会をいただき、もっと知識があればわかりやすく説明できるのではないかな、お客様の質問にも適切に答えられるのではないかな、お客様からの信頼が高まる資格を持っているならば説明の説得力が増すのではないかな、そのように思いました。厚生労働省のホームページに保健機能食品等に係るアドバイザースタッフとして紹介されている3つの資格のうち、食品保健指導士、NR・サプリメントアドバイザーは既に取得していたので、登録申請をして審査を受け、健康食品管理士になることができました。

健康食品管理士会の研修会は非常に充実しており、他エリアの研修会でもオンラインでの参加や

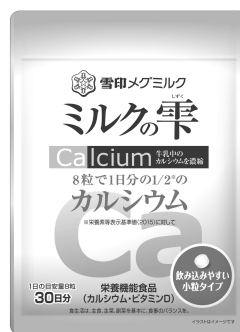
録画受講ができます。出産を経て毎日が慌ただしく更新が危ぶまれましたが、このような充実した研修体制のおかげで、無事に上級健康食品管理士へ更新することができたと感謝しております。

2. 雪印メグミルクダイレクトについて

現在私は、雪印メグミルクの機能性食品事業部で「雪印メグミルクダイレクト」で販売する商品の企画を担当しております。「雪印メグミルクダイレクト」は、雪印メグミルクと雪印メグミルクグループのベルネージュダイレクトによる通販事業ブランドで、乳をはじめとした永年の研究から得られた成果をもとに、皆さまの健康に役立つ商品をお届けしています。

主な商品は特定保健用食品「毎日骨ケアMBP®」です。骨密度を高める働きのあるMBP®を40 mg配合した、すっきり飲みやすい仕立ての飲料で、ブルーベリー風味やライチ風味をラインナップしています。1本で牛乳4本（約800 ml）分のMBP®を摂ることができます。MBP®の詳細





は次項で説明したいと思います。

その他、骨の健康が気になる方に、MBP®と一緒に摂っていただきたいカルシウムとビタミンDを配合した錠剤タイプの栄養機能食品「毎日すこやか MBP® Ca&ビタミンD」、同じく錠剤タイプで、ミルク由来のカルシウムが1日に必要な量の半分、ビタミンDも一緒に摂れる栄養機能食品「ミルクの雫」などがあります。雪印メグミルクが永年の乳酸菌研究から選び抜いた「ガセリ菌SP株」が摂れる機能性表示食品「ガセリ菌SP株カプセル」も人気です。

3. MBP®とは

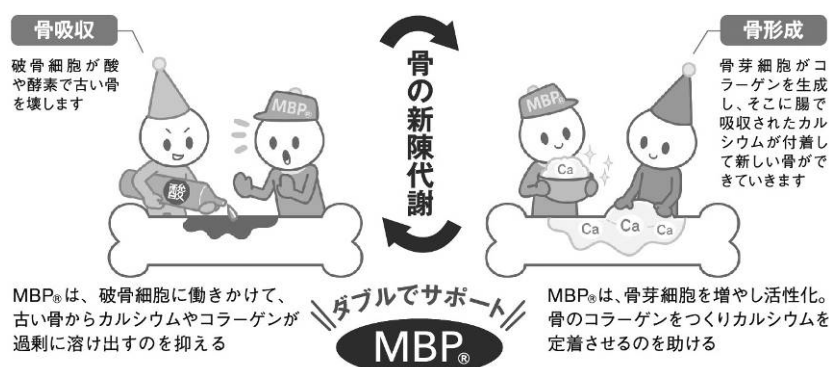
今から遡ること約35年、1987年に雪印乳業（現：雪印メグミルク）で、骨とカルシウムの研究がはじまりました。研究を重ねるうちに、「牛乳にはカルシウム以外にも骨を強くする成分が存在するのではないか」と考えるようになり、1989

年から牛乳中の骨を強くする成分を探索する研究がスタートしました。当時はまだ骨に関する研究手法が限られており、成分の特定には困難を極めたと聞きます。それでも乳の持つ神秘性や可能性を信じて研究は続けられ、1993年、骨密度を高める働きのある機能性たんぱく質が発見されました。先輩方が、赤ちゃんから高齢者まで一生を通じて大切な骨の健康に寄与したいと研究を続けた成果です。

「MBP®」と名付けられたその機能性たんぱく質は、牛乳にわずか0.005%しか含まれていない希少な成分で、牛乳中のホエイたんぱく質に含まれています。

【作用メカニズム】

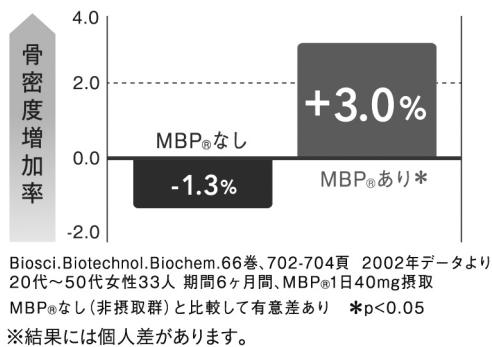
全身の骨は約3年で生まれ変わるといわれ、この骨の生まれ変わりを担うのが古い骨を壊す破骨細胞と、新しい骨をつくる骨芽細胞です。MBP®



は破骨細胞が過剰に骨を溶かすのを抑え、骨をつくる骨芽細胞を増やし、活性化するというダブルの働きで、丈夫な骨づくりをサポートします。

【ヒト試験結果】

健康な成人女性を対象に行われたヒト試験では、MBP®を40 mg配合した飲料を1日1本、6ヶ月摂取したグループで、橈骨（とうこつ＝手首に近い前腕の骨）の骨密度が増加しました。



4. 健康食品管理士として

通信販売「雪印メグミルクダイレクト」では、スーパーのような小売店に販売いただく場合と比較して、メーカーである我々とお客様の距離が近く、コミュニケーションの機会も多くなります。商品そのものだけではなく、より正確でわかりやすい成分に関する情報、疑問点に対する回答が必要です。何種類もの健康食品を摂られている方、お薬を飲まれている方に対する配慮も欠かせません。商品企画担当として、お客様の健康に役立つ食品を誠実に開発することは当然ですが、その健康食品をお客様に適切に使っていただくための情報提供もとても重要なのです。非常に幅の広い知識が必要となりますが、健康食品管理士となり多数の研修会に参加できること、食品情報研修講座をe-Learningで学べること、この会報誌があること、そうしたことが適切な情報提供につながっていくと感じます。何よりありがたいのは、食品だけではなく医薬品のことや医薬品との飲み合わせの情報も含まれていることです。乳業メーカーと

して、乳素材や乳酸菌を扱うことが多いのですが、他の成分を扱わないわけではありません。グルコサミンやイチョウ葉由来成分を含む商品もございます。「食品だから薬と一緒に摂っても大丈夫」という訳ではありませんので、適切な情報提供が必要となります。なんらかの治療でお薬を飲まれているお客様に、医師や薬剤師の先生に相談する必要性をご理解いただくためにも、健康食品を企画販売する健康食品管理士としてリスクについても可能な限り理解し、商品や広告の表示に反映させていきたいと思っています。今後も研修会や講座などを活用していきたいと思っていますので、これらの充実はとてもありがたいです。

5. おわりに

食べ物は人が生きていく上で欠かせないものです。その中でも「乳」は食べられるためだけにあり稀な存在です。野菜や卵、肉、魚などはもともと他者に食べられるために存在したわけではありませんが、「乳」は親から子へ与えられるためだけに存在していました。子はただそれを口にするだけで生まれたての時期から一定期間成長できます。「乳」は実に様々な可能性を秘めています。乳業メーカーである我々は、昔から「乳」と真摯に向き合い、上述したMBP®のようにその秘められた可能性を形にしてきました。これからもその姿勢を大切に、乳や乳酸菌のもつ可能性を形にしていきたいと思っています。そして、それらをご利用くださる皆さまが、いきいきとした笑顔のある毎日を送られることを願っています。これからも健康食品管理士として研鑽を積み、企画から販売、ご利用時まで、あらゆる段階でその知見を活かしたいと思っています。そして皆さまのよりよい暮らしの一助となれば幸いです。